

KairoScope 04: Gate Definitions

このモジュールでは、64ゲートに関する定義データ（名前／対応するチャンネル／基本テーマなど）を格納するファイルを設定する。

ファイル作成指示

- ・ファイル名：`gate_definitions.py`
- ・インストール先：

```
/chronogram-kairoscope/core/gate_definitions.py
```

- ・作成コマンド（ターミナル用）：

```
touch "/Users/takeoyamada/Library/Mobile Documents/iCloud-md-obsidian/
Documents/codex-collective-archive/common-system/01-system/chronogram-
system/chronogram-kairoscope/core/gate_definitions.py"
```

`gate_definitions.py` に書き込む内容（初期スケルトン）

```
# 64のゲート定義（最小構成）
gate_definitions = {
    1: {
        "name": "The Creative",
        "channel": "1-8",
        "theme": "自己表現・創造性"
    },
    2: {
        "name": "The Receptive",
        "channel": "2-14",
        "theme": "方向性・受容性"
    },
    3: {
        "name": "Ordering",
        "channel": "3-60",
        "theme": "混沌から秩序へ"
    },
    # ... 以下、省略（順次拡張可能）
}
```

今後の拡張案（予定）

- 各ゲートに対応する：
- Gene Key名
- Hexagram（易経）
- 惑星との関連（特定惑星で活性化したときの傾向）
- 関連する質問、実践課題など

この定義ファイルは、惑星位置やライン情報を「意味ある人格の構造」へと翻訳する言語辞書の役割を担う。今後のチャート構築における中核になるモジュール。